

リフトローラー工法

NETIS CB-990105-V



従来コンクリート製品の据え付けは、トラックレーンで吊り上げて据え付けていましたが、据え付け場所の狭い所、例えば、電線下や仮設道路の造れない所および道路・鉄道の高架下での作業は、トラックレーンが近寄れず、困難でした。

当社はこれらの欠点を画期的に解消し、コンクリート製品の搬送から据え付けまでを行うコンクリート製品搬送据え付け工法「リフトローラー工法」を導入致しました。また、現場条件に合わせ「ハング式」（内吊り）、「サイド式」（外吊り）の2タイプを用意しております。

特 長

1. 道路・鉄道の高架下や電線下、また仮設道路の造れないところ等、トラックレーンでの据え付けができない場所でも楽に搬送・据え付けが行えます。
2. 基礎コンクリートに特別なガイドを必要としない自走式装置のため、曲線部および折れ点部の施工が可能です。
3. 縦断方向の勾配施工も10%まで対応可能で、落差部の施工も可能です。
4. コンクリート製品を設置場所に搬送し、油圧シリンダーにより上下左右の調整を行いますので、正確な位置決めが可能です。
5. リフトローラーは電動のため、低騒音・低振動で周辺地域への影響がありません。
6. クレーン施工では障害となる樹木の伐採が必要となる場所でも、伐採をせず施工ができ、自然環境への配慮も可能です。
7. ボックスカルバート・三面水路・L形水路・逆T形製品・スラブ等の製品に広く対応できます。



ハング式リフトローラー25 t

最大搬送質量……25 t
搬送速度……10m/min
上下ストローク……150mm
左右ストローク……50mm
装置質量……5.35 t
装置全長……4.75m
装置全高……1.7m



ハング式リフトローラー15 t

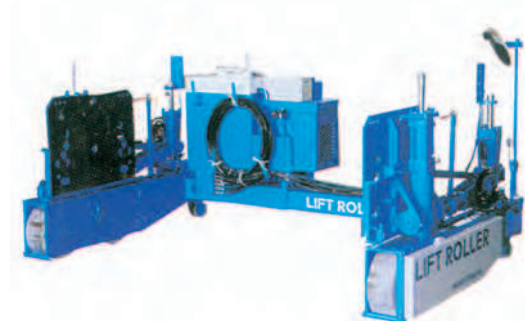
最大搬送質量……15 t
搬送速度……10m/min
上下ストローク……150mm
左右ストローク……50mm
装置質量……3.5 t
装置全長……4.5m
装置全高……1.4m



ハング式リフトローラー6 t

最大搬送質量……6 t
搬送速度……10m/min
上下ストローク……150mm
左右ストローク……50mm
装置質量……2.8 t
装置全長……4.25m
装置全高……1.3m

※50t タイプもあります。お問い合わせ願います。



サイド式リフトローラー

最大搬送質量……15 t
搬送速度……10m/min
上下ストローク……100mm
左右ストローク……50mm
装置質量……3.2 t
装置全長……2.1m
装置全高……1.5m

施工条件

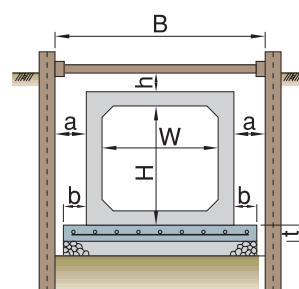
寸 法	ハング式25 t	ハング式15 t	ハング式6 t	サイド式
a (製品外面より矢板表面までの距離)	100mm以上	100mm以上	100mm以上	400mm以上
b (製品外面より基礎コンクリートの張出距離)	100mm	100mm	100mm	400mm以上
h (製品天端より切梁下面までの距離)	200mm以上	200mm以上	200mm以上	200mm以上
H (製品最小高 底版厚含む) ※ 3	1800mm以上	1500mm以上	1100mm以上	1500mm以上
W (製品最小内幅)	2300mm以上※ 4	1700mm以上	800mm以上	1100mm以上※ 1
B (矢板最小内幅)	2800mm以上	2100mm以上	1300mm以上	2200mm以上
t (基礎コンクリートの厚さ)	150mm (有筋) ※ 2	150mm (有筋) ※ 2	150mm (有筋) ※ 2	150mm (有筋) ※ 2

(ご注意) ※ 1 サイド式の製品最小内幅は、外幅で1400mm以上のため、側壁厚150mmで計算した値。

※ 2 基礎地盤が良好な場合を示します。

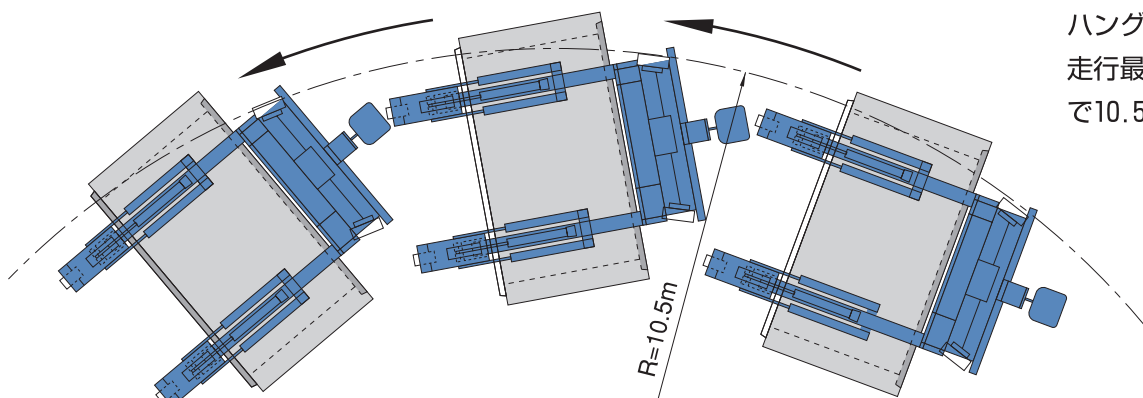
※ 3 最小高は製品の種類および諸条件により異なるため、お問い合わせください。

※ 4 装置外幅より側壁厚を考慮した値。



リフトローラー工法

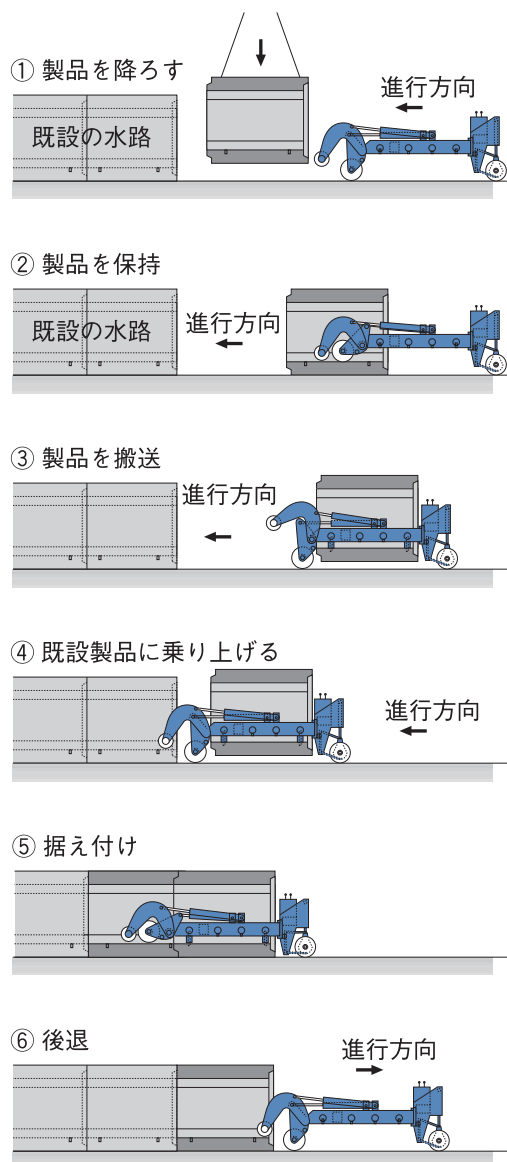
ハング式リフトローラー旋回図



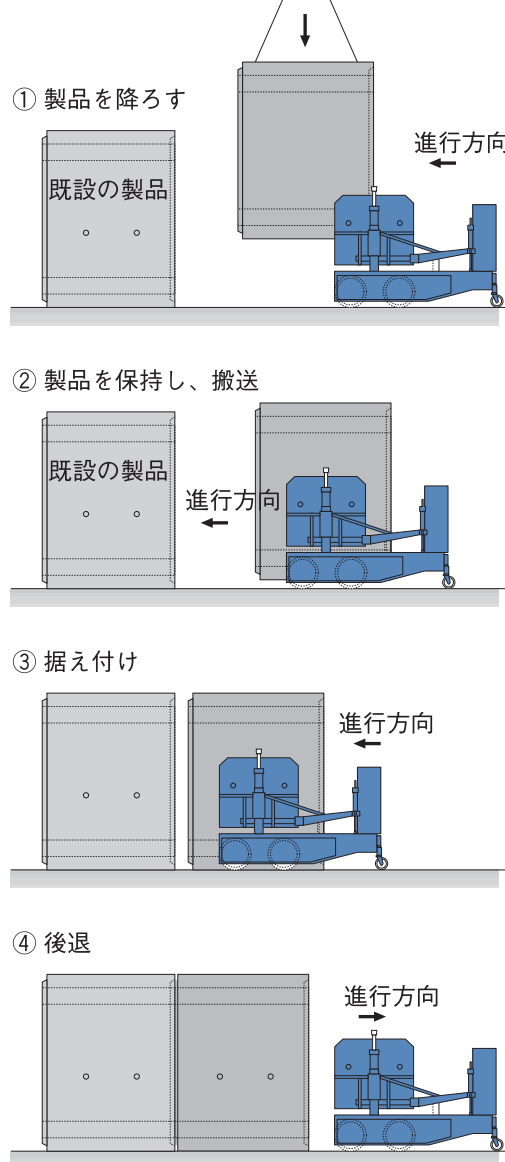
ハング式リフトローラーの
走行最小半径は、後輪外側
で10.5mとなります。

施工手順

ハング式リフトローラー 25 t・15 t・6 t



サイド式リフトローラー



施工例

サイド式リフトローラー



ハング式リフトローラー

